

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部会議
(新型インフルエンザ等対策本部会議)
知事メッセージ

令和4年7月22日
青森県危機対策本部

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

全国的に感染が急拡大する中、青森県においても新規感染症患者が急増し、クラスターも頻発している状況です。

県では、病床457床、宿泊療養施設660室を確保するとともに、自宅療養者に対するフォローアップ体制を構築するなど、保健・医療提供体制をしっかりと確保しており、現時点で病床等が直ちにひっ迫する状況にないものと認識しています。

しかしながら、これから夏休みシーズンに入り、夏祭りや帰省・旅行等で人同士の接触機会が確実に増加します。

感染が確認されると、御自身や御家族の生活に大きな影響が及びます。

このまま感染拡大が続くと、重症化リスクの高い高齢者の感染が増加し、死者数の増加につながることも懸念されるどころです。

こうした事態を回避し、現在の経済社会活動を継続していくために、県民の皆様方には、感染防止対策が必要な場面で、お一人お一人がしっかりと対応していただきたいと考えています。

特に、夏祭りや各種イベントに関して、主催者等におかれては、準備段階から適切な感染防止対策を講じた上で実施してください。また、参加される方は、決められたルール等を守り、感染防止対策を

徹底するとともに、イベント等の前後も含め、慎重な行動をお願いします。体調が悪い場合は、決して参加しないようにしてください。

「STOP！オミクロン」

県内外の皆様方に、県内での基本的な感染防止対策についてお願いです。

- マスクについて、屋内では、人との距離が十分確保され、かつ、会話がないうちを除いて、適切に着用してください。屋外でも距離をとらずに会話をする場合は、マスクの着用をお願いします。
- 会食等は、感染リスクが高まりますので、できるだけ少人数で黙食を基本とし、会話時は必ずマスクを着用してください。
- オミクロン株対策として、効果的な換気が重要とされています。飲食店等はもちろん、職場や学校、各施設などにおいても、換気の徹底をお願いします。
- 感染を広げないために、毎日の体調確認を徹底し、熱、のど、せきなどの症状が出た時は、「これぐらい大丈夫」と思わず、出勤、外出等を控え、早めに医療機関に相談してください。
- また、無症状の方を対象とした無料検査を8月31日まで延長することとしましたので、帰省や旅行の前後等においても御活用ください。特に、高齢者や基礎疾患のある方などと接する場合は、是非お願いします。
- ワクチンについては、3回目までの接種と、60歳以上の方や基礎疾患をお持ちの方への4回目接種を行っています。まだ終わっていない方、特に若年世代の方は速やかな接種を御検討ください。
なお、これから、医療従事者や高齢者施設の従事者への4回目接種も行っていくこととなりますので、よろしくをお願いします。

県としては、引き続き、経済社会活動を維持しながら感染拡大防止を図っていくことが重要と捉えており、感染の早期発見を目的とした検査キットの活用についても検討していきたいと考えています。

県民の皆様方、そして事業者の方々におかれましても、感染拡大を抑えていくためには、お一人お一人の感染防止対策の積み重ねが本当に大きな力となることから、この夏を乗り切るために、重ねまして、感染防止対策の徹底に御協力をお願い申し上げます。